

水性エポキシ樹脂系湿潤面用下塗り材

フロン湿潤面用プライマー

フロン湿潤面用プライマーは水性エポキシ樹脂を主成分としたプライマーです。専用パウダーとの組み合わせで湿潤面に強力に密着します。

特長

湿潤面に対し優れた密着性を持ち、フクレの発生を抑制します。

用途

1. 湿潤コンクリート・モルタル面
2. ガレージなどの背面水が想定されるコンクリート・モルタル面

※被塗物表面に多量の水が残ったままフロン湿潤面用プライマーを塗装すると、材料が水を含み、硬化した際の塗膜強度が低下しますので、表面の水分は拭き上げてから塗装してください。

※下地水分によるフクレが発生しないことを保証するものではありません。

製品仕様

	容量				標準塗装面積
	主剤	硬化剤	パウダー	セット	
フロン 湿潤面用プライマー	4kg	4kg	8kg	16kg	0.3~0.5kg/m ² ×1回塗りで 32~53m ²

※主剤、硬化剤は段ボールに同梱されています。

ご使用方法

- 1.主剤、硬化剤を計量、混合し、電動攪拌機で攪拌してください。
- 2.電動攪拌機で攪拌しながらパウダーを混合、2分間十分に攪拌してください。攪拌後は中毛ローラー、コテにて塗布してください。

上塗り可能製品 (製品詳細は各製品のカタログをご参照ください。)

床材		
フロン50、55※	フロンフルトップ※	ハイフロン、水性フローア
フロンエポローラー※	フロン22※	フロンアクアファースト(遮熱)
ソルエポ90	AUコート	フロンHRプライマー
エポエース	フロンヌルサット	フロンベースエポ
フロンアクアエポ	フロンクイックF	フロンエポパテ

※厚膜・中膜型床材を施工する際は、ピンホール防止のため、フロン湿潤面用プライマーの上に必ずフロンパウダーを混合したプライマー（プライマー：フロンパウダー=1：0.5～1）を塗布してください。

上塗り可能時間・可使時間

	上塗り可能時間	可使時間
5°C	24~48時間	2時間
23°C	12~24時間	1時間
30°C	6~24時間	30分

※上塗り可能時間は湿度などの施工環境により多少前後しますので、ご注意ください。



標準施工仕様

1. フローン床材(薄膜タイプ)を施工する場合(ソルエポ90、AUコート等)

工程	材料名	使用量 (kg/m ²)	上塗り可能時間 (23℃)	備考
1	素地調整	---	---	※施工上の注意事項をご参照ください。
2	フローン湿潤面用プライマー	0.3~0.5	12~24時間	主剤:硬化剤:パウダー=1:1:2(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラーにて塗布。
3	フローン床材	弊社床材カタログを参照してください。		

2. フローン床材(厚膜タイプ)を施工する場合(フローン55、フローンフルトップ等)

工程	材料名	使用量 (kg/m ²)	上塗り可能時間 (23℃)	備考
1	素地調整	---	---	※施工上の注意事項をご参照ください。
2	フローン湿潤面用プライマー	0.3~0.5	12~24時間	主剤:硬化剤:パウダー=1:1:2(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、コテにて塗布。
3	フローンプライマーH フローンパウダー	0.15 0.15	2~24時間	A液:B液=1:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌したプライマーHを1に対し、フローンパウダーを1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラーにて塗布。
4	フローン床材	弊社床材カタログを参照してください。		

施工上の注意事項

- 旧塗膜面、異物付着等の下地処理方法、若齢コンクリート下地、刷毛引き仕上げコンクリート面への施工については、当社までお問い合わせください。また強度が低いモルタル・セメント系下地調整材は、破壊される事により剥離する場合がありますので使用しないでください。
- 緻密なコンクリートや強化コンクリート、またアスファルトコンクリートにはフローン湿潤面用プライマーは施工できません。
- 他社製品を上塗りする場合には、充分テストの上ご使用ください。
- 下地は、レイタンス、砂、ゴミ、ホコリ等を完全に除去してください。
- 気温5℃以下、湿度80%以上では施工しないでください。硬化時間、硬化後の塗膜性能は、施工時の温度に大きく左右されます。
- フローン湿潤面用プライマーは、被塗物表面に多量の水が残ったまま塗布すると、材料が水を含み、硬化した際の塗膜強度が低下しますので、表面の水分を拭き上げてから塗装してください。
- フローン湿潤面用プライマーをご使用の際は、あらかじめ主剤、硬化剤をもみほぐし、一様な状態にしてから計量、混合を行ってください。
- フローン湿潤面用プライマーは3成分反応硬化型ですから、可使時間に制限があります。施工時の温度、施工面積、作業人員等を考慮して、無駄の無いよう材料を配合してください。
- 配合比は重量比で主剤:硬化剤:パウダー=1:1:2ですので、計量には必ずハカリを使用してください。
- 3成分混合後は可使時間(ポットライフ)内に使い切るようにしてください。可使時間を超えたものを使用すると、塗膜強度低下等の塗膜不良を生じる恐れがありますので、使用は控えてください。
- ご使用になる環境を十分に考慮して、適正な材料と施工方法を決定してください。
- 厚塗りした場合、塗膜表面に割れやピンホールが発生する恐れがありますので、標準使用量は厳守してください。
- 施工時は中毒等の事故防止のため、十分に換気し、保護メガネ、手袋等、保護具を着用してください。
- 直接皮膚に触れないように充分注意してください。もし触れた場合は、ウエス等で十分に拭き取り、中性洗剤で洗ってください。
- フローン湿潤面用プライマーは、水を希釈剤としているため、凍結する恐れがあります。凍結したものは正常な塗膜が得られないことがあるため、凍結させないように保管してください。
- 材料の保管、取扱いについては、消防法、労働安全衛生法、その他に基づき、十分な管理をお願いします。
- 動植物に影響を及ぼす可能性がありますので、施工時および施工後の換気を十分に行ってください。
- 塗料、塗料容器、塗装具を廃棄するときは、産業廃棄物として処理してください。容器、塗装具などを洗浄した廃液は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼす恐れがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産廃処理業者に処理を依頼してください。

業務用	<p>《注意事項》</p> <ol style="list-style-type: none"> 取り扱いについては、容器に表示された注意事項を守ってください。 アレルギー性等の特異体質、皮膚過敏感症や呼吸器系疾患を有する人は、取り扱いを避けてください。(呼吸困難や喘息を引き起こす恐れがあります。) <p>※詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご参照ください。 ※SDSは弊社HPにて閲覧、ダウンロードしていただけます。 トップページから製品情報のページにアクセスし各種SDS一覧をご参照ください。</p>
------------	--

●お問い合わせは.....



東日本塗料株式会社

本社 東京葛飾区堀切3-25-18 TEL.03(3693)0851(代) FAX.03(3697)2306
 埼玉工場 埼玉県加須市南篠崎1-13 TEL.0480(65)1515(代) FAX.0480(65)1518
 仙台営業所 仙台市宮城野区宮城野1-4-20 TEL.022(291)7372(代) FAX.022(291)7320
 新潟営業所 新潟市東区山木戸3-7-9 TEL.025(273)5749(代) FAX.025(274)6730
 静岡営業所 静岡市駿河区下島128-1 TEL.054(238)8061(代) FAX.054(238)8063

